

# 瑠璃



彼杵中学校  
校長 川内康範

## 体育大会の応援 ありがとうございます。

23日の体育大会では、皆さまの応援ありがとうございました。中学生が全力で走る姿、一生懸命にダンスをしたり応援したりする



姿はカッコいいなあと思います。保護者の皆様はお子さんの成長を強く感じられたのではないのでしょうか。PTAの綱引きも白熱していましたね。翌日の筋肉痛は大丈夫でしたか？



次の学級の目標は10/24(水)の合唱コンクールです。朝から歌声が響いています。今後ますます磨かれて美しくなっていくことでしょう。今年は千綿中と合同で行います。



郡駅伝大会はいよいよ明日。年間通してよく頑張りました。たくましくて、カッコいいなあと思います。自分と向き合って黙々と走る姿はまるで哲学者のようです。



先日配布された県P新聞を読んでいると、あるPTA会長さんが書かれた「我が家の子育て法〜過度の期待をあきらめ感謝の思いで子育て〜」と題した文章がありました。覚えていらっしやる方もおられると思いますが、その一部を紹介します。

子どもがこれから育っていく中で、それぞれの時期に解決していかねなければいけない課題が必ず出てくると思います。私は、体験すべき時期に体験して乗り越えることに大きな意味があり、また人としての成長があると思っています。その時に備えて、子どもが自らの課題にきちんと向き合えるよう育てていきたいと考えています。また、子どもが一人前になるまでは、親も心身ともに健康な状態にいることは重要なことだと考えています。

私の経験からも、子育て真つただ中の時はなかなか自分の子育てが見えないものですが、この方はまるで鳥の目のように高いところから自分を客観視されていてすばらしいなあと感じました。学校では日頃の授業・部活動・行事など、またいろいろいな人との人間関係に向き合い、乗り越えて「人としての成長」があります。子育て・教育における大切なポイントだと思います。

